
炎の紋章 4

いかだんす

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

炎の紋章 4

【Nコード】

N5834C

【作者名】

いかだんす

【あらすじ】

軍師カイのまわりでおこるロードストーリーの第4譜ネルソンとは???迫る魔の手から仲間をまもることができるか?

14話 ノベラにて（前書き）

皆様に読んでいただいて早くも第4譜までできました。第四譜ではまえから耳にするネルソンとは何者か？そして、ノベラに辿り着いたカイたちを待っていたのは、新しい敵・・・彼らとネルソンの関係が明らかになります。

14話 ノベラにて

はあ、はあ、オマエはオマエは・・・

??

ふふふふ

オイ！一番になつたぞ！ これで俺も・

・

??

ふふふふ・・・お疲れさま・・・

ベル

カイさん。カイさん！

カイ

はっ！ゆ、夢か・・・

カイは最近よくこんな夢をみる。

ベル

大丈夫？？すごいなそれようだけど・・・カイ

なんなんだ？疲れているせいかな？一番って・・・

ここは、今彼らがいるのば、ノベラ・・・各

有力諸侯たちが領土をわけて、共存共栄でくらしている土地だ。

しかし、最近ネルソンという男があらわれてからこのノベラは互いに交友をさけ、孤立するようになった。

ネルソンは、2年前、魔物の住むパール地方の魔物狩りを依頼され、その頃のパールは一度入ったら出てこれなくなるといわれていたもので、誰も彼についていきながら、仕方なく彼は単身でパールに入り込んだ。

案の定、それからかれとの連絡は途絶え誰もが死んだと思っていた・・・しかし二カ月前にノベラ地方にあらわれ、有力諸侯たちに任務の完了をつたえ、それが高く評価された彼は諸侯のひとつ、エルトリア候の補佐官に昇進した。

しかしネルソンが補佐官につくとともに、ファイヤーファイター、その昇格形である、ブレイズファイター、死者を操るサマナー、ネクロマンサーといった魔法使いたちがあらわれはじめ・・・各地を

襲うようになった・・・このことから、各地の政府はネルソンは何かにつながってるのではないかと疑いはじめた。

だが未だにネルソンの尻尾はつかめていないまま、ネルソンは野放しにされている・・・

明くる朝・・・

ベル

カイさん、ノベラで用事があるんでしょう？

カイ

ああ、ここに

は、僕の師匠がいる。

彼に無事に戻ってきたことを報告しないと・・・とりあえず自由行動にしようか。

ベル

わかった、じゃあ私とニヒルさんは町で買い出ししてくる！これから長旅になるからね！ニヒルさんいこう！

ベルとニヒルは女二人ということもあり、すっかり、仲良くなったみたいだ。

ギル

なあ、おれらはどうすればいいかな？

ギルとケントだ。

ギル

自

由行動なら久々にナンパ・・・

ケント

カイ、我々もカイの師匠に

あわせてもらえないだろうか？？

ギル

はあああああ！？

カイ

いいけどまた何で

？

ケント

最

近自分の弓の腕が落ちてる気がするんだ・・・この前のゴブラのときもベルに・・・だから助言を頂きたいんだ。

ギル

ケント・・・

ケント

駄目かな？・・・

カイ

てきてください。

ギル

おくわけにはいかなからな。

ケント

そういうことなら・・・じゃあつい

俺も行く。相棒をひとりで悩ませて

ギル・・・

15話 夢時計

カイは、ギルとケントを連れ、師匠の元へ訪ねた。

カイ

きを付け

てくださいよ。

うちの師匠、荒っぽい性格なんで・・・

ギル・ケント

? ああ。

カイが小屋の戸をたたく。

トントン・・・

ドス!

小屋内側から、槍が突き出しカイの頭上すれすれでとまっ

た。

??

誰だ・・・

カイ

師匠、カイです。

あけてください。

??

・・・知らねー!

カイ

はい??

・・・

ギル

なあ、カイ?内側の人

おまえなんか知らないってよ。

カイ

否否否、師匠!カイです!!あけてください!(パニ

ツク)

ギル

合言葉とかないのか?

カ

イ 否否否、そんなの知らないって!師匠合

言葉作られたんですか?!

?

? オマエの名は?

カイ

・・・カイですけど。

死ね

??

・

・・・・・・・・・・

ケント

カイよくよく気付いたんだがオマエの師匠ってかなりま
せてるな。

ぎいいいい

扉が開いた。

中から豪快な髭をもった巨体な男性が出てきた。

師匠！！ムソウ師匠！

ムソウ

・・・・・・・・びっくりしたか？

カイ

は、は

い・・

ムソウ

悪いな。

カイ

いえ、もういいんです。

ムソウ

ム

君たちは??

ソウのしせんがギルたちに移った。

カイ

彼ら僕の仲間です。じつは・

・・

カイは自分が今

までみてきたことをすべて話した。もちろん、ケントのことも。

ムソウは静かにカイの話きいていた。

ムソウ

そうか。おまえにあずけた

「時計」はネルソンにとられてしまったか・・

カイ

すいません。師匠、あの

時計っていったい??

ムソウ

あれはな・・天の刻印というんだ。

ケント

！！夢時計・・・・・

知ってるのか？

ムソウ

ケント

はい、この世に一つしかない、高価な時計でこの時計を持つる者は必ず願いが叶うといわれている時計……

ムソウ

そうだ。

だがな、この時計には意志があるんだ。

カイ

意志？？

ムソウ

夢時計は自分から持ち主を選ぶ。

自らの野望を果たすために。

カイ

夢時計の野望？？それはなんなんですか？

ムソウ

さあそこまではわ

かないんだが。

今ネルソンの元にあるということは大体想像はつくだろ？

カイ

ガッシャヤヤアアン！！

！？

窓

が割れて外から何者かが入ってきた……

黒いフードに身を包み、右手には杖、首には数珠 体全身にかかれた、呪文……サマナーだ。

サマナーとはファイヤーファイターと同じく魔法を使う者。

ファイヤーファイターは炎を使うがサマナーは闇魔法を使う。

サマナー

ムソウだな？？悪いが一緒にきてもらおうか？？

ギル

おいおい、家の窓壊

しておいてそれは無いだろ？ 誰の差し金だ？？

サマナー

くくく、教えるわ

けないだろうが??ただなお前に教えてもらいたいことがあるんだ
よムソウ!

ケント

ムソウさん下がっていてください。ここは我々が!かた
付けます!

16話 ケントの誓い

シュツ！シュツ！

ケントは弓

を放つがことごとく外れる。

サマナー

お前・・・本当にボウナイトか？

シュツ！シュツ！

弓はまたサマナー

からとおく離れた場所に突き刺さる。

サマナー

当たらねえな。

そんな弓立ってても当たらねえよ！

ケント

（くそ！何で当たらない！

弓の軌道がおかしいからか？！なんでだ？！

ギル

ケント、前！！

ーが立っていた。

サマナー

弱いなお前・・・さつさと死

ね！

サマナーは至近距離か

ら闇の光線

「ナイトメア」を放った。

ケント

くそ！よけきれ・・・

ばっしゅゅゅゅ

ケント

！！

ナイトメアはムソウの放った

「パージ」によって相殺された。

ムソウ

ケントよ・・・何を迷って

いるんだ？？何を恐れているんだ？？

ケントはいきなりのムソウの問い掛けに戸惑った。

ムソウ

何をためらっているんだ？何に悩んでいるんだ？

ケント

.....

ム

ソウ

悩むな、ためらうな、迷うな、恐れるな。
無心になれ。お前は優しいからな敵を殺すのをためらっているんだ。違うか？

ケント

.....

ムソウ

無心になれ！戦いでは優しさはいらない！自分に自信をもて！自分を信じる！そして、仲間を頼れ。

ケント

仲間？

ムソウ

そうだ。お前は

孤独なんだろう？淋しいんだろう？自分のことを心から信用してくれる奴がどのくらいいるか不安なんだろう？

ケント

...はい。

ムソウ

少なくともギル

はお前のことを信じてくれてるぞ。俺は人の心がわかる。ギルは《ケントがいなきゃ俺は今頃無茶して死んだかもしれない・・・あいつは俺にとって大切な親友だ。あいつの前ではいつも突っ張ってるけど、せあいつのためなら命もかけられる》とな

ケント

ギル・・・

知らなかった。

俺のことをそこまで俺のことを・・・

ケントの目には涙があふれていた。

ムソウ

いいのか？

このままあいつを一人で戦わせておいて・・・

ケントは我に帰った。ケントはぼろぼろ

になりながらサマナーと戦っていた。ケント

守りたい・・・俺の仲間を守りたい！

ッパアアアア

ケントの叫びに呼応してけんの体を光が包む。

カイ

?! 師匠ケントさんが。

ムソウ

ランクアップか・・・

カイに

とってはじめてみるランクアップ。それは、光が対象のユニットを包み新たな強いユニットに昇格させることだ。

光が消えてケントが姿を現した。

17話 覚醒

ケントの新しい姿・・・金色の鎧に身を包み、右手に弓、左手には剣、馬も、これまでの茶馬とはちがい、白馬・・・
「聖騎士」という言葉が似合う

ケント

これがボウイザリオン・・・

・・・

サマナー

くくく、逃げてるだけか？そんな

なんじゃ俺は倒せないぜ？

ギル

くそ！相手は魔法を使う遠距離戦だ近距離専門の俺じゃ・・・弱気になるな！よく考えろ、どうしたらいい？

サマナー

ほら、どうした！動きがとまってるぞ！？

また遠距離からの攻撃・・・それを反り身で避けたギルはすることに気付いた。
ギルは動くのをやめ

た・・・

サマ

ナー
ははっ！ついに観念したか！さっきの奴よりは歯応えあるかと思ったが変わんねえな！死ね！

ダークスピリッツ！！

サマナーはさっきまで使っていた小技とは破壊力が比にならない大技ダークスピリッツをくりだした！漆黒に染まった光がギルに向かってくる・・・そして・・・ドス！！ドカーン！！
鈍い音のあと辺りは爆発煙によってしばらく見えなくなっただけ・・・

ケント

ギル！？ギル？！

煙の外からケントがギルの名を呼ぶ・

・・・しかし、返事はなく煙もいつこうに納まらない。

ムソウ

ケント！おまえの闇

払いの弓を！！

ケント

はい！

ケントは煙に向けて闇払いの矢を放った。煙が晴れて姿を現したのはサマナーだった・・・

ケント

お、お前・・・

・ サマナー

な

ぜだ・・・

ケント

は??

サマナ

ああああああああ！！ なぜこの俺がああ

ツビシッ

ビシ

サマナーのからだは下の方から固まっていく。

乾燥した粘土のように・・・ サマナ

の体は胸の辺りまで固まっていたがサマナーは言葉をつむいだ。

サマナ

・・・まさか、シールドナイトにやられるとは・・・だが当面の目的は果たせた。

カイ

サマナ

目的だ??

ーは震えた指でケントを指差した。

サマナー

覚醒だ、俺の仕事はあんたを覚醒させることだ。

そうとも知らず覚醒しやがって・・・ぐはっ！

サマナーの体は肩まで固まっていた。

サマナー

いいか、よく聞け。

ここはネルソン様の作戦で三日後には焼け野原になる。

カイ

なっ!??なんだと・・・

ムソウ

やはり、ネルソンの配下だったか・・・

マナー

焼け野原になったら困るよな??ネルソン

様はベルというガキを探してる。

ここを焼け野原にしたらなくなったらそいつをネルソン様に差し出せ。

ケント

それと俺のランクアップがどういう関係が・・・

サマナー

知りたいか??それは・・・お前が

ドス!!

ケント

!!

サマナーの胸は投げ斧によって切り裂かれ、サマナーは崩れ落ちた。

???

死に際に余計なことじゃ

べるんじゃねえよ・・・所詮クズはクズのままだ。

絶対的な力にすぎてもな・・・

カイたちの後ろにいつのまにか一人の少年が立っていた。10才くらいの・・・

少年

おまえたちの仲間はず

からせてもらった。助けたければ明日、中央広場に来い・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5834c/>

炎の紋章 4

2010年10月28日06時41分発行